

サンホセ(SJ)・アグアスカリエンテス(AC)小学部第5学年合同遠隔授業 社会科学習指導案(略案)

「これからの食料生産とわたしたち」

授業者 T1 宮本豪 (SJ) T2 阿部邦弘 (AC)

<第2時>

目標：食料品の輸入が増えた理由を，食生活の変化と関連づけて考え，表現することができる

ICT：Zoom やロイロノートを活用して，自分の考えを表現したり，まとめたりする (☆)

対話：自分と相手の意見を関連づけて考える (◎)

学習活動及び内容	指導上の留意事項
<p>1 前時の学習内容を確認する。 ・今日のF T (ファシリテーター) を決める。</p> <p>2 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>どうして食料品の輸入が増えたのだろう。</p> </div> <p>仮解答『日本人が外国人になってきたから』 ・予想を話し合う。</p> <p>3 食料品の輸入が増えた理由を，ロイロノートを使って調べる。 (1) 調べる資料を次の中から選択する。 ① メニューの変化 ② 何食べてる？ ③ 各食料品の輸入量 (2) 資料から分かったことをテキストカードに記入する。</p> <p>4 食料品の輸入が増えた理由について話し合う。 (1) 調べた内容を報告し合い，ワークシートにそれぞれの内容をまとめる。 (2) 「外国産の安い食料」動画を見て分かったことを話し合う。 (3) 学習課題に対する答えについて話し合う。</p> <p>5 本時のまとめを行う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>日本人の食生活が変わり，洋食が増えたため，食料品を多く輸入するようになった。また，外国産の食料品は安いものが多く，買いやすい。</p> </div> <p>6 本時の授業の自己評価を行う。 Google form で振り返りを入力する。</p> <p>7 次時の学習に見通しをもつ。</p>	<p>○日本の食料品における輸入量の変化を表すグラフを画面共有する。</p> <p>○F T にファシリテーションカードを送る。</p> <p>◎学習課題について仮解答を提示する。その後仮解答について，その真意を予想させ話し合わせる。</p> <p>○ワークシートをロイロノートで配布する。</p> <p>◎児童が自分たちで相談し，調べる資料を分担するようにする。</p> <p>○各資料はロイロノートの資料箱から取り出すように指示する。</p> <p>☆調べ学習中は，ブレイクアウトセッションでミーティングルームを分け，2つの部屋で作業の様子を画面共有してもらい T1T2 で様子を観る。</p> <p>☆報告が終わり次第互いにテキストカードを送り合い，ワークシートに貼り付ける。</p> <p>○ロイロノートで Web ページを送り，動画を視聴させる。その際はミュートにするように指示する。動画はブレイクアウトセッションで視聴させ，視聴後メインルームに戻るようにする。(レコーディングのため)</p> <p>◎「日本人が外国人になってきたから」という仮解答の意味と，自分たちが調べてきたことを関連付けて考えるように促す。</p> <p>○簡易ループリックの提示でまとめを行う視点を与える。</p> <p>☆まとめが終わった児童からロイロノートの提出箱に提出させる。</p> <p>☆Google form のリンクをチャットに貼り付け，振り返りを入力させる。</p> <p>○次時では，食料品の安全性に注目していくことに触れる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>☞日本人の食生活が変わったことや価格によって，外国産の食料品の需要が増えたことについて考え，表現することができる。</p> </div>